

小学校 5年 単元名 『マット運動』（5時間） 指導と評価の計画（簡易単元構造図）

知識及び技能	マット運動の基本的な行い方を理解するとともに、回転系や技巧系の基本的な技を安定して行うことができるようにする。				
思考力、判断力、表現力等	自己の能力に適した課題の解決の仕方を工夫するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。				
学びに向かう力、人間性等	運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取り組みを認めたり、場や器械・器具の安全に気を配ったりすること。				
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	① マット運動の行い方を知っている。 ② 回転系や技巧系の技を安定して行うことができる。	① 自己の能力とペアの能力に適した課題を選び、その解決の仕方を選んでいる。 ② 友達のよい動きや動きのポイントを見付け、伝えあうことができる。 ③ 課題に対しての解決の仕方や自分の成長について学習カードに記述できる。	① 運動に積極的に取り組んでいる。 ② 約束を守り助け合って運動をしている。 ③ 仲間の考えや取り組みを認めている。 ④ 場や器械・器具の安全に気を配っている。		
時間	1	2	3	4	5
目標	○マット運動の行い方を理解し、様々な技に組みながら回転する感覚や回転から立ち上がる感覚に親しんでいる。 [知識・技能①]	○自己とペアの能力に適した課題を選び、曾於の解決の仕方を選んでいる [思考・判断・表現①] ○友達のよい動きや動きのポイントを見付け、伝えあうことができる。 [思考・判断・表現②]	○自己とペアの能力に適した課題を選び、曾於の解決の仕方を選んでいる [思考・判断・表現①] ○友達のよい動きや動きのポイントを見付け、伝えあうことができる。 [思考・判断・表現②]	○自己とペアの能力に適した課題を選び、曾於の解決の仕方を選んでいる。 [思考・判断・表現①] ○友達のよい動きや動きのポイントを見付け、伝えあうことができる。 [思考・判断・表現②]	○回転系や技巧系の技を安定して行うことができる。 [知識・技能②] ○友達のよい動きや動きのポイントを見付け、伝えあうことができる。 [思考・判断・表現②]
学習の流れ	●オリエンテーション ・マット運動の行い方・学び方を知る。 ・感覚づくり運動のやり方を知る。 ●準備活動 ・教師主導で準備体操を行う。 ・感覚づくり運動を行う。	●準備活動 ・教師主導で準備体操を行う。 ・感覚づくり運動を行う。 ビューティフルツインズを目指し技を練習しよう	●準備活動 ・教師主導で準備体操を行う。 ・感覚づくり運動を行う。 ダイナミックツインズを目指し技を習得しよう	●準備活動 ・教師主導で準備体操を行う。 ・感覚づくり運動を行う。 今までの練習を生かしてビューティフルダイナミックツインズを目指し技を練習しよう	●準備活動 ・教師主導で準備体操を行う。 ・感覚づくり運動を行う。 ビューティフルダイナミックツインズの発表会をして互いの良さ伝え合おう
評価	自分のできる技を色々な場でやってみよう ●回転系や技巧系の技の中からできる技を確かめたり技を行ったときの感覚に親しんだりする。 C 坂を使って前転をすると勢いよく回ることができた。 C 高い所から前転をすると立ち上がりやすかった。 T 自分のできる技を確認して、自分の感覚をつかむことができたかな？ ●振り返り（学習カード） ●整理運動	[課題を見付ける活動] マット運動の技でビューティフルとはどのようなことかグループで聴き合い目指すべき姿について全体で共有する。 T マット運動の技をビューティフルに行うってどういうことだろう。 C 腕や足、指先まできれいにのびていること。 T それをツインズでやるってことはどうすればよいだろう。 C2 人できれいな動きをそろえながら技をすること 練習方法を考えながら技を練習しよう	[課題を見付ける活動] マット運動の技でダイナミックとはどのようなことかグループで聴き合い目指すべき姿について全体で共有する。 T マット運動の技をダイナミックに行うってどういうことだろう。 C 動きが大きいこと C 素早く行ったり、スピードを変えたりすること。 練習方法を考えながら技を練習しよう C2 人でダイナミックにできそうな技は何か確認してみよう C スピードを出すために坂道を使ってみよう。 C 足が伸びているかチェックするためにゴムひもを使ってみよう。 C 動きがそろっているかどうかタブレットでみてみよう ●振り返り（学習カード）	[課題を見付ける活動] ビューティフルでダイナミックに技を行うためにどうするかグループで聴き合い目指すべき姿について全体で共有する。 T ビューティフルでダイナミックに行うってどういうことだろう。 C 体の細かいところまで伸ばしながら大きく技をすること C スピードを早めたりしながらそろえるとよさそうだよ 練習方法を考えながら技を練習しよう	●4ペアごとに発表を見合い、技の良さについて伝え合う。 ●発表を動画に記録する。 ●振り返り（学習カード） ●整理運動 ●後片付け
知	① 観察・学習カード				
思		①②③観察・学習カード	①②③観察・学習カード	①②③観察・学習カード	①②③観察・学習カード
態	①②③④観察・学習カード	①②③④観察・学習カード	①②③④観察・学習カード	①②③④観察・学習カード	①②③④観察・学習カード